

議会だより

題字は、土岐津小学校6年生 山田茉穂さんの作品です。

発行：土岐市議会 編集：議会だより編集委員会 TEL0572-54-1111 FAX0572-54-8971 E-mail：gikai@city.toki.lg.jp



Contents

- 第2回臨時会報告…………… 2～5 ページ
- 第1回定例会報告…………… 4～7 ページ
- 委員会報告…………… 8～12 ページ
- 一般質問…………… 13～16 ページ
- 特別委員会活動報告…………… 17 ページ
- 政務活動費収支報告等…………… 18～19 ページ
- 編集後記…………… 20 ページ

新緑の曾木公園

日帰り天然温泉施設「バーデンパーク SOGI」に隣接する風情のある公園。

秋のもみじまつりでライトアップされて水面に映し出される幻想的な「逆さ紅葉」が非常に有名ですが、今回は趣があり、生命力に溢れた新緑の曾木公園をご紹介します。

令和3年 第2回臨時会報告

議会新体制スタート

5月7日に第2回臨時会が開催され、正副議長をはじめ各委員などが選出されました。議会構成は次のとおりです。



監査委員 後藤 久男



議長 水野 哲男



副議長 各務 和彦

議長あいさつ

市民の皆様には、平素より市議会に対しまして、温かいご理解とご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

このたび、5月臨時会において議長の重責を担うこととなり、その責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いであります。また新型コロナウイルス感染症という、いまだかつてない困難に向き合うなかで、議会として何ができるのか常に考えていく姿勢でありたいと思います。議会の果たすべき役割を十分認識し、開かれた議会、信頼される議会として公正かつ円滑な議会運営に努め、本市の発展と市民福祉の向上に最善の努力を尽くして参りますので、皆様方の一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のあいさつといたします。

議長 水野 哲男

常任委員会で審査する所管事項

各常任委員会で審査する事項は、次のように分かれています。議案は、所管事項ごとに各常任委員会で審査されます。

名 称	所管事項	定 数
総務産業建水委員会	市長公室、総務部、地域振興部、建設水道部、会計課、消防本部の所管事項、文教厚生委員会に属さない事項	9人
文教厚生委員会	市民生活部、健康福祉部、教育委員会	9人

議

会

構

成

正副議長

議長 水野 哲男
副議長 各務 和彦
監査委員 後藤 久男

委員会構成等 ◎委員長 ○副委員長

議会運営委員会

◎楓 博元 ○加藤 淳一 西尾 隆久 小栗 恒雄
高井由美子 加藤 辰亥 後藤 久男 後藤 正樹

常任委員会

総務産業建水委員会

◎加藤 辰亥 ○高井由美子 小栗 恒雄 楓 博元
山田 正和 鈴木 正義 北谷 峰二 各務 和彦
安藤 学

文教厚生委員会

◎後藤 正樹 ○西尾 隆久 杉浦 司美 加藤 淳一
後藤 久男 和田 悦子 水野 哲男 水石 玲子
小関 篤司

特別委員会

議会改革特別委員会

◎北谷 峰二 ○小栗 恒雄 高井由美子 杉浦 司美
加藤 辰亥 加藤 淳一 後藤 久男 各務 和彦
後藤 正樹

行財政改革特別委員会

◎水石 玲子 ○山田 正和 西尾 隆久 楓 博元
鈴木 正義 和田 悦子 水野 哲男 小関 篤司
安藤 学

組合等議員

東濃西部広域行政事務組合

水野 哲男 加藤 辰亥
後藤 正樹

土岐川防災ダム一部事務組合

水野 哲男

土岐市及び瑞浪市休日急病診療所組合

水野 哲男 後藤 正樹
西尾 隆久

議員団長

(土岐津) 北谷 峰二 (下石) 杉浦 司美 (妻木) 鈴木 正義 (濃南) 水野 哲男
(駄知) 後藤 久男 (肥田) 水石 玲子 (泉) 和田 悦子

令和3年 第2回臨時会議決状況

議案番号	議 案 名	議案の主な内容
議第28号	令和3年度土岐市一般会計補正予算（第2号）	補正額 35,270千円
議第29号	専決処分の報告及び承認について 専第6号 令和2年度土岐市一般会計補正予算（第14号）	補正額 108,460千円
議第30号	専決処分の報告及び承認について 専第7号 土岐市税条例等の一部を改正する条例について	地方税法等の一部を改正する法律が令和3年3月31日に公布され、その一部が4月1日に施行されたことに伴い、固定資産税（土地）の現行の負担調整措置の継続及び車体課税の見直し等するため、所要の改正を行ったもの。
議第31号	専決処分の報告及び承認について 専第8号 土岐市都市計画税条例の一部を改正する条例について	地方税法等の一部を改正する法律が令和3年3月31日に公布され、その一部が4月1日に施行されたことに伴い、都市計画税（土地）の現行の負担調整を継続等するため、所要の改正を行ったもの。

○：賛成 ×：反対

議案番号	議決結果	後藤正樹	安藤学	小関篤司	水石玲子	水野哲男	各務和彦	和田悦子	北谷峰二	鈴木正義	山田正和	後藤久男	加藤淳一	加藤辰亥	楓博元	杉浦司美	高井由美子	小栗恒雄	西尾隆久
議第28号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第29号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議第30号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第31号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	○	○	○

令和3年 第1回定例会報告

第1回定例会には、予算関係11件、条例関係10件、その他の案件8件の合計29件が市長から上程されました。また、議員提出議案が2件上程され、請願が1件提出され不採択になりました。委員会付託された議

議案番号	議 案 名	議案の主な内容
議第1号	令和3年度土岐市一般会計予算	総 額 23,113,000千円
議第2号	令和3年度土岐市国民健康保険特別会計予算	総 額 5,609,609千円
議第3号	令和3年度土岐市駐車場事業特別会計予算	総 額 49,015千円
議第4号	令和3年度土岐市介護保険特別会計予算	総 額 6,344,985千円
議第5号	令和3年度土岐市・瑞浪市介護認定審査会特別会計予算	総 額 41,908千円
議第6号	令和3年度土岐市・瑞浪市障害者総合支援認定審査会特別会計予算	総 額 5,903千円
議第7号	令和3年度土岐市後期高齢者医療特別会計予算	総 額 851,980千円
議第8号	令和3年度土岐市病院事業会計予算	収 入 1,561,216千円 支 出 1,745,429千円
議第9号	令和3年度土岐市水道事業会計予算	収 入 1,999,204千円 支 出 2,688,837千円
議第10号	令和3年度土岐市下水道事業会計予算	収 入 2,156,655千円 支 出 2,758,736千円
議第11号	令和2年度土岐市一般会計補正予算（第13号）	補正額 279,514千円
議第12号	押印の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例について	押印の見直しに伴い、関係条例について所要の整備を行うもの。

案については各委員会で3月15日から3月18日に審議され、本会議において原案のとおり可決しました。本会議での採決状況及び結果につきましては、下記のとおりです。

○：賛成 ×：反対

議案番号	議決結果	後藤正樹	安藤学	小関篤司	水石玲子	水野哲男	各務和彦	和田悦子	北谷峰二	鈴木正義	山田正和	後藤久男	加藤淳一	加藤辰亥	楓博元	杉浦司美	高井由美子	小栗恒雄	西尾隆久
議第1号	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	×	○
議第2号	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第3号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第4号	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第5号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議第6号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第7号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第8号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第9号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	○	○	○
議第10号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第11号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第12号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号	議 案 名	議案の主な内容
議第13号	土岐市職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例について	新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部改正に伴い、新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが変更されたため。
議第14号	土岐市福祉医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	令和3年3月より運用が開始される、保険医療機関等でのマイナンバーカードを利用した電子資格確認に対応するため。
議第15号	土岐市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	国民健康保険法施行令等の一部改正に伴い、保険料の軽減判定所得の見直し等をするため。
議第16号	土岐市介護保険条例の一部を改正する条例について	介護保険料の改定及び介護保険法施行令等の改正に伴うもの。
議第17号	土岐市指定居宅介護支援等の基準等を定める条例の一部を改正する条例について	省令の一部改正に伴い、指定居宅介護支援事業所の管理者要件の改正及び管理者要件の適用の猶予等をするため、所要の改正をするもの。
議第18号	指定居宅サービス等の事業の人員、整備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	省令の一部改正に伴い、介護サービスに係る基準が見直されたため、関係条例について所要の改正をするもの。
議第19号	土岐市営住宅管理条例の一部を改正する条例について	市営住宅における入居の承継基準を明確化するため、所要の改正をするもの。
議第20号	土岐市火災予防条例の一部を改正する条例について	省令の一部改正等に伴い、急速充電設備に関する規定を整備等するため、所要の改正をするもの。
議第21号	土岐都市計画下水道事業受益者負担金及び分担金に関する条例の一部を改正する条例について	地方税法等の一部改正に伴い、延滞金の計算に用いる特例の割合の名称が「特例基準割合」から「延滞金特例基準割合」に改正されたため。
議第22号	東濃西部広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及びこれに伴う東濃西部広域行政事務組合規約の変更について	東濃看護専門学校の開鎖に伴い、東濃西部広域行政事務組合の共同処理する事務及び規約を変更しようとするもの。
議第23号	東濃中部病院事務組合の設立について	東濃中部病院事務組合を設立するため。
議第24号	土岐市教育長の任命同意について	山田恭正さんの任命同意。
議第25号	土岐市監査委員の選任同意について	具原重治さんの選任同意。
諮第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	稲垣妙子さんの再推薦について。
諮第2号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	中居祐子さんの推薦について。
議第26号	専決処分報告及び承認について 専第1号 令和2年度土岐市一般会計補正予算(第11号)	補正額 72,524千円
議第27号	専決処分報告及び承認について 専第3号 令和2年度土岐市一般会計補正予算(第12号)	補正額 326,754千円
3請願 第1号	日本政府に核兵器禁止条約の調印と批准を求める意見書採択についての請願	
議員提出 第1号	土岐市議員委員会条例の一部を改正する条例について	押印の見直しに伴い、関係条例について所要の改正を行うもの。
議員提出 第2号	土岐市議会会議規則の一部を改正する規則について	第5次男女共同参画基本計画が閣議決定され、欠席事由について育児・介護等に配慮した規定とするよう要請がなされたため、所要の改正を行うもの。

議案番号	議決結果	後藤 正樹	安藤 学	小関 篤司	水石 玲子	水野 哲男	各務 和彦	和田 悦子	北谷 峰二	鈴木 正義	山田 正和	後藤 久男	加藤 淳一	加藤 辰亥	楓 博元	杉浦 司美	高井 由美子	小栗 恒雄	西尾 隆久
議第13号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第14号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第15号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第16号	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第17号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第18号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第19号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第20号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議第21号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第22号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第23号	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	○	×	○
議第24号	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第25号	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
諮第1号	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
諮第2号	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第26号	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議第27号	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
3請願 第1号	不採択	○	○	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	○
議員提出 第1号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出 第2号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○

※3請願第1号は委員長報告「不採択」に対する賛否を表しています。

委員会報告(文教厚生委員会)

令和3年度土岐市一般会計予算 所管部分

質疑 総務費の空家等除却支援事業補助金について、補助対象物件及び補助額について。

答弁 周囲に危険を及ぼすような状態になった空き家へ優先的に補助したいと考えている。補助額は、50万円を上限として、費用の2分の1を補助する。

質疑 民生費の障害児放課後等デイサービスの利用状況について。

答弁 コロナの影響で利用控えもみられるが、登録者は前年から15名程度増えており、今後も増えることを見込んでいる。

質疑 保育園、こども園等において、正規職員の採用状況について。

答弁 募集をかけても集まらない状況であり、非正規職員が担任を受け持たなければならない状況は改善されていない。

質疑 認定こども園整備事業について、泉こども園は、いつ頃の開園を予定しているのか。

答弁 令和4年度にかけ建設工事を行い、令和5年の開園を予定している。

質疑 衛生費の子宮頸がんワクチン接種の個別通知対象人数と接種者を何人見込んでいるのか。

答弁 小学校6年生から高校1年生までの約1,250人に通知し、接種者を90人見込んでいる。

質疑 がん患者医療用補正具購入費助成事業はどのような事業か。

答弁 医療全頭用ウィッグや乳房補正具等の医療用補正具の購入について、それぞれ上限2万円の補助をする。

質疑 産後ケア事業の利用者は何人見込んでいるのか。

答弁 宿泊型、デイサービス型、それぞれ2名を見込んでいる。

質疑 土岐市地球温暖化対策実行計画改定業務について、どのような計画になるのか。

答弁 市の公共施設の電気使用や公用車の運行等によるCO₂の排出を抑制するための計画であるが、現在の計画期間が令和3年度で切れるため、新たな計画を策定する。

質疑 運転免許証自主返納者支援事業について、免許証の返納状況は。

答弁 現在、140件程度の申請があり、来年度も増加することが予想される。

質疑 通学路防犯カメラ設置モデル事業の概要について。

答弁 防犯対策として、見守りが行き届かない場所等の通学路に防犯カメラを設置するもので、土岐津中学校区、泉中学校区をモデル地区として予定している。

質疑 放課後教室の指導員について、夏休みの利用者増や新型コロナウイルス感染対策の対応のための増員は考えていないか。

答弁 利用者が減ってきているため、現在の人員で対応できると見込んでいる。

質疑 文化財保存活用拠点（仮称）整備事業について、どのような基本構想を作成するのか。

答弁 美濃陶磁歴史館の課題分析、機能・事業活動のあり方、周辺施設の活用等を検討する。

質疑 「読書に親しむまち 土岐市」読書推進事業の「読書っこくらぶ」はどのような組織か。

答弁 本好きの小中学生が集まり、本の紹介等、本による交流を持つことのできる組織を作りたい。

討論 保育士や幼稚園教諭について、非正規職員に担任を受け持たせるなど不十分である。一病院化へ向け、市民からの不安な声がある。また、小学校の少人数学級は、全学年の早期実現が望まれることから、この予算に反対する。

討論 電源立地地域対策交付金を市職員の人件費に充てることは不適切であり、辞退すべきと考え、この予算に反対する。

令和3年度土岐市国民健康保険特別会計予算について

質疑 1人あたりの保険料は、予算上どの程度となるのか。

答弁 基金を繰り入れることにより、令和2年度と同程度に抑えるよう予算計上している。

質疑 基金を積み増して、かなりの残高になってきているが、その分で保険料を引き下げることができるのではないか。

答弁 今後、県の統一保険料率等で、保険料が急激に上昇する場合等を見越して、基金の活用を考えていきたい。

討論 保険料抑制のため、基金を活用しているのは一定の評価をするが、さらに基金を活用し、保険料を引き下げるべきであり、この予算に反対する。

令和3年度土岐市介護保険特別会計予算について

質疑 地域フレイル予防活動支援補助金は何団体の補助を見込んでいるのか。

答弁 地域で自主的に活動される団体20団体を見込んでいる。

質疑 今回の改定で、保険料はどの程度となるのか。

答弁 第7期と比較して月額46円の増となる。

質疑 基金への繰入額は、保険料抑制の観点から妥当なものか。

答弁 新型コロナウイルスの影響も含め、今後の給付費の推移が見込めないため、ある程度基金に積み立てていきたい。

討論 基金活用を含めた市民負担の軽減が必要であり、保険料増となるこの予算に反対する。



令和3年度土岐市後期高齢者医療特別会計予算について

質疑 被保険者数をどの程度増加すると見込んでいるのか。

答弁 10,188人、前年比約100人増と見込んでいる。

令和3年度土岐市病院事業会計予算について

質疑 外来患者数を前年予算比、約12,000人減と見込んでいる要因は。

答弁 新型コロナウイルスの影響が大きく、令和2年度の実績を踏まえ見込んでいる。



質疑 医師を含め職員の体制をどのように見込んでいるのか。

答弁 常勤医師は現行の21人、その他医療従事者も現状維持の体制で計画している。

質疑 老人保健施設やすらぎは、職員数の減により100床から60床に減らしているが、今後の計画は。

答弁 休床の再開に向けて職員の確保に努めているが、当面現状の体制である。

令和2年度土岐市一般会計補正予算（第13号） 所管部分

質疑 障害者就労支援事業所感染症対策補助金について、何か所への補助金か。

答弁 13か所である。

質疑 私立保育所障がい児保育事業補助金は、当初予算の見込より、何名支援児が増えたのか。

答弁 当初2園で9名の支援児を見込んでいたが、28名受け入れている。

質疑 デジタル教科書の概要は。

答弁 教科書の内容が、タブレットで見ることができ、英語の発音をリスニングする等、自習もできるツールとなる。

質疑 電子図書館整備事業について、いつ頃利用することができるのか。

答弁 1,000の図書のライセンスを購入する予定であるが、今後選書をし、7月頃に利用することができるように進めていきたい。



土岐市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

質疑 今回の改正で減免対象世帯を、どの程度見込んでいるのか。

答弁 昨年10月時点で4,248世帯が対象となっているが、同程度の数になると想定される。

土岐市介護保険条例の一部を改正する条例について

質疑 第8期計画策定にあたり、保険料算定の基となる給付費の伸びをどの程度見込んでいるのか。

答弁 執行部から第7期計画では、年約3%増で見込んだが、第8期計画では、年1.7%増で見込んでいる。

討論 基金残高も増えており、市民の負担軽減になるよう計画すべきであり、この条例に反対する。

土岐市指定居宅介護支援等の基準等を定める条例の一部を改正する条例について

質疑 虐待防止等の条文を加えた理由は。

答弁 虐待防止、ハラスメント対策、感染症対策は、高齢者施設でも問題となっており、今回の改正で盛り込んだ。

土岐市営住宅管理条例の一部を改正する条例について

質疑 入居の承継について、現在承継が認められる方が、不利益を被ることはないのか。

答弁 実務については、以前から国の通達に従って運用しており、不利益を被ることはない。

委員会報告(総務産業建水委員会)

令和3年度土岐市一般会計予算 所管部分

質疑 総務費の自主研究グループ活動補助金について、どのような方法で成果を測るのか。

答弁 現在2つのグループが活動をしており、今後研究報告を受け、成果を測りたい。

質疑 ホームページのリニューアルに係る費用としては、妥当な金額なのか。

答弁 デザインの変更も含め、操作性や検索機能を向上させるものであるが、改修内容を精査して進めていきたい。

質疑 ふるさと応援寄付金事業について、新たな取り組みを考えているのか。

答弁 現在1社のポータルサイトで実施しているが、有効なサイトを検索し、追加していきたい。

質疑 ぎふ広域結婚相談事業について、どのような窓口を設置するのか。

答弁 相談所への登録者が、パソコンで情報を検索できるよう場所を提供する。

質疑 東京圏からの移住支援事業補助金について、新たな取り組みを考えているのか。

答弁 地域資源と関わる中、移住に至った場合にも対象を広げた。

質疑 農林水産業費の集積計画作成・施業委託の事業概要について。

答弁 民間所有の山林で新たな森林計画を策定し、危険木等の管理を行うもの。

質疑 商工費の企業立地奨励金の対象事業所は何社か。

答弁 現在10社に支給しているが、新規に5社を予定している。

質疑 路線バス試験運行について、どのようなルートで実施するのか。

答弁 東濃鉄道が運行する土岐プラズマ・リサーチパーク線に、テラスゲート土岐を追加した路線を10月より土日の昼間を充実し、試験運行する。



質疑 美濃焼振興事業の新たな取り組みは。

答弁 陶磁器産業の事業所支援として、EC サイトの研修及び WEB 用の写真撮影講習会を予定している。

日本政府に核兵器禁止条約の調印と批准を求める意見書採択についての請願

意見 日本の安全保障政策は、日米同盟のもとアメリカ核抑止力に依存している。核兵器禁止条約は、核保有国と非保有国との対立を深め、日本が核兵器禁止条約を批准することには、慎重な対応が求められる。

核なき世界は、核保有国と非保有国との協力のプロセスを経て実現される。

その橋渡し役として、唯一の被爆国である日本がその役割を担わなければならない。

核なき世界への思いは同じであるが、現在の世界情勢を見ると現状では願意に応えることは難しいため、この請願を不採択としたい。

令和3年度土岐市一般会計予算 所管部分

質疑 テラスゲート土岐の「まちゆい」を借り受けてどのような事業を実施するのか。

答弁 東美濃地域の西の玄関口として、6市1町の物産販売や観光案内を行っていききたい。

質疑 土木費の陶元浅野線道路新設事業について、この事業は市単独の道路新設事業であり、隣接地に病院建設の予定があるが、その間のアクセス道路の経費は含まれないのか。

答弁 市道認定された道路の事業費であり、アクセス道路は含まれない。

質疑 地籍調査事業の来年度実施予定地区と進捗率について。

答弁 泉町久尻、肥田町及び土岐津町地内の6地区を予定しており、進捗率は現時点で16.45%である。

質疑 消防費の高規格救急車整備事業について、新型コロナウイルス感染症対策はなされているのか。

答弁 車内の感染汚染除去装置や隊員と傷病者を遮蔽する装備を設置する。

質疑 避難所環境整備について、エアマットはすべての避難所に整備するのか。

答弁 必要な避難所へ県の補助金を活用しながら順に整備をしていきたい。



避難所用エアマット

令和2年度土岐市一般会計補正予算（第13号） 所管部分

質疑 質疑テレワーク環境整備実証実験の詳細について。

答弁 新型コロナウイルス感染拡大を受け、テレワーク等多様な勤務形態が求められる中、市民のニーズ等を調査し、その結果により環境整備の検討をする。

質疑 観光 PR 動画について、どのような動画を作製するのか。

答弁 市内観光施設を紹介する旅番組風の動画を6本作製し、「まちゆい」での放映やYouTube等で外部発信する。



土岐市ホームページでは、インターネットによる議会映像の配信や定例会・臨時会の会議録を掲載しています。ぜひアクセスして、詳細をご覧ください。

●一般質問へのアクセス方法

視聴の場合

土岐市ホームページ ⇒ 市議会 ⇒

どちらかの方法

議会ライブ中継 ⇒ 議会の日程から選ぶ ⇒ 一般質問
⇒ 視聴したい日にち ⇒

議会ライブ中継 ⇒ 議員の名前から選ぶ ⇒ 日時を選ぶ

文書の場合

土岐市ホームページ ⇒ 市議会 ⇒

議会会議録検索 ⇒ 会議録検索システムへ



北谷 峰二

◆新型コロナウイルスワクチン接種について

問 ワクチン供給が逼迫しているが本市への影響、接種開始はいつ頃になるのか。

答 供給は非常に厳しい状況。4月12日の週に1箱、4月26日の週に1箱と合わせて2箱が市に供給され高齢者を優先。その中でもクラスター防止の観点から、高齢者施設入所者、施設従事者を優先。速やかに実施したいが具体的な接種開始日は確定できていない。

問 接種を受けられる場所、何時から何時まで受けられるのか。

答 北部ではセラトピア土岐。南部では駄知町、妻木町でそれぞれ一か所。平日午後1時半から午後3時半まで、土・日曜日午前9時から午後4時半までを考慮医師会と調整させて頂いておりまだ決定ではない。もう一つ、これも医師会と調整しているが、個別接種をかりつけ医の先生がおられる場合、身近な医療機関での接種を受けて頂く機会を増やしていきたいと考えている。

問 接種を受けるには。

答 市から接種券を送付する。コールセンターで予約。

※接種をして頂く際に接種券と本人の身分証明書が要る。2回目の予約は1回目の接種会場で予約をする。原則1回目の接種の際に2回目の予約を取り付けてお帰り頂く。

問 副反応が出た場合の対応について。

答 アレルギー等注意を要する方は30分程度待機、その他の方は15分程度待機して頂き、副反応等の症状が出現し緊急対応が必要となった場合、会場で医師、看護師が対応する。

◆ 統合病院について

問 本市に於いて新病院建設候補地や統合病院にする意義等説明がされていない。説明会の実施をされるのか。

答 今定例会に提出した議案に可決を頂いた後実施したいと考えている。

◆ 成人式について

問 ネット配信に変更し実施されたが、成人式は一生に一回。夏頃に実施するという選択は無かったのか。

答 春や夏や秋に延期しても、その時の感染状況が分かりかね確実に実施できるか分からない。式典会場の文化プラザが、天井改修工事の為使用が難しいとの事情により、ウェブ開催と言う形で意見がまとまった。同級生と集まりたい思いを全面的に支援協力して行きたい。

《第1回定例会一般質問》

●印は議員の意見・提案



安藤 学

◆ 土岐市の観光アピールについて

問 NHK大河ドラマが終わり、コロナによって予定していた企画が中止となりましたが、今後の予定は。

答 残念ながら予定していた多くの事業は中止となったが、土産品販売所の設置、情報発信については引き続き実施している。

問 観光名所となった場所の整備について妻木城跡、高山城跡への実績は。

答 妻木城跡については、市及び観光協会が妻木城跡屋敷跡前の広場や本城林道、妻木城南登山口駐車場の整備と案内看板の整備等を行った。

高山城跡については、緑の募金緑化推進事業を活用とした、しだれ梅や花桃等の苗木の配布、周辺道路や水道設備等の環境整備を行った。

問 来年のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の準備について。

答 内容について承知していないので土岐氏が具体的に関係してくるか分からないのでお答えするのは難しいが、市といったしましても今回「麒麟

がくる」という大河ドラマの経験を生かし、観光協会、関係団体と協力して準備に取り組んで行きたい。

問 美濃焼の振興と活性化について。

答 例年実施している支援事業に加えコロナ対応の支援事業を実施。中小企業販路拡大開拓事業としてECサイトの構築や改修とオンラインで陶器市の開催に対し地域消費喚起事業の支援、新商品開発事業・ウェブ活用講習会・スマホ撮影講習会を開催。

問 窯元へのHP作成支援とウェブ活用講習会の実績は。

答 HPの新規構築は7件、改修が5件。ウェブ活用講習会は21社28名参加。

問 ウェブを活用した美濃焼認知度向上についてのPRは。

答 土岐美濃焼のブランドサイトを作りコンテンツの充実を図り、サイトを訪れた方がふるさと納税が出来るようにした。

問 美濃焼伝統工芸士への支援について今までの内容と今後支援する内容。

答 伝統工芸関連補助事業で美濃焼伝統工芸品まつりと伝統工芸士発掘事業に対する補助金の交付です。

● 県の補助金でHPを作られています販売に繋がっていないので、ふるさと納税サイトへのリンクをして、伝統工芸士のコーナー作りと作陶教室の費用をふるさと納税返礼品に入れる事を提案します。



小栗 恒雄

◆コロナ禍市政はきめ細かな対応を
問市内の生活保護の受給者数及び最
低生活基準額についてご答弁下さい。

答土岐市の生活保護の受給者数は、令和3年2月で169世帯の194人という数でございます。また生活保護の基準額は、国により定められており、要保護者の年齢別、世帯構成別、所在地別、その他保護の種類に応じて必要な事情を考慮した最低限度の生活の需要を満たすのに十分なものということで非常に複雑になつてございます。一概に最低生活費が幾らということはお答えしにくいわけですが、一例として申し上げますと、65歳の高齢者の単身世帯で申し上げますと、月の生活扶助基準額は6万9千530円になっており、住宅扶助は3万2千200円という基準額になってございます。

問生活扶助基準以下の世帯で、実際に生活保護を受給されている世帯は二割程度で、残る約八割の世帯で申請を諦めている現状があります。その原因の一つに扶養照会という手続

きがあり、自分の窮地を親族に知られたくないという理由で生活保護の申請をためらう人も多いようです。国も生活保護は国民の権利であると説明しており、厚労省は扶養照会は弾力的に運用するよう自治体へ通知を出しています。土岐市の扶養照会はどうのように対応されていますか。

答扶養に関する調査については、扶養義務者の存否の確認から始めまして、要保護者等から聞き取りにより扶養の可能性の調査します。その結果、扶養義務の履行ができないと判断した場合には、個別慎重に検討を行った上で、直接照会することが審議適当でない場合、または扶養の可能性が期待できないものは、扶養照会を行わないものとしています。また今の時代や実態に沿った形で実施要項が見直されてございまして、十年程度音信不通、当該扶養義務者に借金を重ねている、当該扶養義務者と相続をめぐり対立しているなど著しく関係不良の場合、また夫の暴力から逃れてきた母子、虐待等の経歴がある者等の基準を参考にしながら個別具体的に判断いたしています。

●生活保護は市民の権利です。本当に困った時には、諦める前に市の窓口にご相談してみましょう。そして私達は市民全体で、生活保護に対する意識を変えていく必要があります。

《第1回定例会一般質問》

●印は議員の意見・提案



高井由美子

◆マイナンバーカードについて
問マイナンバーカードの普及の現状と取り組みについて。

答令和3年2月1日時点で交付率は17・8%、1万320枚を交付。広報とき、ホームページ、回覧チラシにて普及啓発。毎月最終日曜日及び平日の第1・第2水曜日、第3・第4木曜日の午後7時まで夜間延長し、予約制で交付窓口を開設している。スマートフォン、パソコンによるオンライン申請、支所・公民館での出張申請受付や申請に必要な写真撮影サービスも実施している。

問健康保険証としての利用開始は。

答土岐市立総合病院で3月下旬から、国は令和5年3月末には全ての医療機関等での導入を目指している。

問今後に向けての取り組みは。

答令和4年度中に全住民のカード取得が国の想定目標で、現在計画を策定している。今後も周知を地道にやっていく。

◆ワクチン接種体制について
問新型コロナウイルスワクチン接種会場の確

保と接種のシミュレーション。

答特設会場の集団接種と医療機関での個別接種の併用を考えている。集団接種の会場はセラトピア土岐。シミュレーションは3月5日金曜日セラトピア土岐で高齢者の集団接種を想定した模擬訓練を行った。訓練での課題や問題を整備しながら万全な体制で臨む。

問住民の接種勧奨は。

答接種予診票とクーポンを送付。ワクチンの有効性や取り扱いの注意などご案内する。

問ワクチン接種の相談体制は。

答保健センター内にコールセンターを設置。土・日、祝日を含む毎日午前9時から午後5時まで、一般的な相談に対応。接種後の副反応、医学的知見が必要となる専門的な相談は県の相談窓口をご案内する。



ワクチン接種訓練の様子



● 後藤 正樹 ●

◆コロナ禍における行政サービスの提供体制について

問市役所の業務執行の現在の状況について、加藤市長の所感を伺いたい。

答組織の機動性と柔軟性を重視して体制を整え、実効性のあるBCPも確立し、職員の力を総結集している。●市民生活に必要な行政サービスの提供が滞ることのないよう、様々なリスクを想定して体制を整え、対策に十全を期して念を入れて頂きたい。

◆子育て世代包括支援センターについて

問当該センターの役割と特長、その主な事業内容について伺いたい。

答従前、保健センターが行ってきた母子保健事業を活用し、妊娠、出産、子育ての切れ目のない支援を行う。専任の母子保健コーディネーターを配置して、積極的な相談業務を行い、必要に応じて支援プランを策定する。問子ども家庭総合支援拠点の開設もにらんだ今後の事業展開の方針と、利用促進のための取組を伺いたい。

に当該拠点を開設して、子育て世代包括支援センターとの情報の共有や支援の連携を重視し、支援が必要な事案に速やかな対応をしていく方針。保健センターや子育て支援課以外の施設や関係者とも調整・連携を図り、共同して支援を実施できる体制を整えることで、利用の促進に繋げたい。●支援のための最初の窓口として、積極的に利用してもらえようように、機能の強化とPRに努めて頂きたい。

◆奨学金制度の拡充について

問昨年4月、国による「高等教育の就学支援新制度」が始まった。当該制度の間隙を埋めるという観点から、当該制度の対象とならない大学院生を本市の奨学金の支給対象とする等、本市の奨学金制度を再設計する必要があるのではないか。

答できるだけ多くの対象者を支援するために、制度の改善に取り組んできた。国や民間、財団等の支援制度をよく調べたうえで、本市の奨学金制度の見直しを図っていききたい。

●国の支援制度の対象外となる世帯をより広く支援するため、支給対象となる世帯年収の引き上げ、年収の範囲による支給額増減等が必要ではないか。学お意欲も能力もある若い人たちをしっかりと支援することのできる、よりよい奨学金制度に進化させるための検討をお願いしたい。

《第1回定例会一般質問》

●印は議員の意見・提案



● 和田 悦子 ●

◆SDGsの達成に向けて

問SDGsの10年後の達成について市長の見解をお聞きます。

答第六次土岐市総合計画とか、第二期の土岐市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進をはかることがSDGsの目標達成に資すると考えている。地方創生SDGs官民連携プラットフォームや「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワークに昨年加盟し、県内外で情報共有を図っている。10年後の実現に向けて、地方自治体として求められる役割を果たしていくべきと考えています。

問市民がSDGsの理解を深め、個々の取組をしていくことも重要と考える。SDGsの学びの場の設定を検討していただきたい。

答現在、SDGsの理解度を高めるための取組というものは行っていないが、まずは関心を持っていたくための啓発活動が大切であると思っている。SDGsを達成するための機運が高まるような取組を検討していきたい。

問図書館、公民館、小中学校図書室にSDGs関連の図書を揃えて、そのコーナーを設けてほしい。

答図書の購入について積極的に対応したい。SDGsのコーナーを設置し目標達成に向けた環境整備を進めていきたいと考えています。

問土岐市全校でのESDの取組について。

答新しい学習指導要領の中でSDGsが盛り込まれており、社会、理科、総合的学習でも取り扱うようになっております。

◆困窮者支援のためのフードバンク事業について

問まず、市内のコロナ禍における困窮者の調査について。

答困窮者の具体的な調査は実施していない。相談窓口等における相談件数、社会福祉協議会での貸付金の状況を参考にしている。

問フードバンクの設置について。

答食事等にお困りの方の対応として、フードバンク事業を実施している。令和元年度13件、令和2年度15件の利用がありました。

問どういったシステムなのか。

答就労サポートセンター土岐の窓口相談があれば、名古屋のNPO法人フードバンクに食料給付の依頼をして、それを配るという形の制度です。



● 小関 篤司 ●

◆ジェンダー平等社会の実現について

問選択的夫婦別姓の導入など、ジェンダー平等について市長はどのような考えですか？

答（市長） 職員の旧姓使用は現在その要綱作成など対応を進めています。私自身の認識はジェンダー平等という基本的な理念は、議論の余地がない、取り組むべき課題と思っています。国民的な議論を重ね、成熟した社会的合意の下で実現を期待するとともに、市も取り組みを進めたい。

問市役所の正規・非正規職員の男女比、正規・非正規の年収格差は？

答 一般職の常勤職員585人、うち男性59%、女性41%。

会計年度任用職員311人のうち男性27%、女性73%。

年収については、制度上のもので格差と捉えています。

問仕事の違いによる平均的な年収の数字を持っていますか？

答 一般職の常勤職員の平均年収は約517万、会計年度任用職員は約2

03万となっています。

問新型コロナウイルス危機のもと、DVや女性の自殺者が増加しているが、市の状況、相談体制はどうか？

答 DV相談件数は今年度10件で、昨年度とほぼ同等。相談体制は「家庭児童相談室」で対応しています。

女性自殺者の状況は過去10年で最も少ない状況です。相談体制は保健所の医師による「こころの健康相談」が年3回、ほかに臨時電話や来所による相談を保健師等で対応している状況です。

問ジェンダー平等の教育について、学校現場の進め方は？

答 男女混合名簿、男女差のない体操服、中学校の制服は女子にスラックスを可能にする対応を取っています。教育面は道徳科、保健体育科、社会科で学習しています。授業以外でも集会で講師を招いて生の声を聞かせて学ぶ機会を設けるなど取り組んでいます。

問市内の環境整備の取り組みは？

答 LGB Tなどの性的少数者の方は先入観による差別的な扱いを受けることがあります。知識や理解などの啓発に取り組んでいます。今年度4月から各種申請書などから性別欄の記載を削除しました。施設面では多目的トイレを積極的に配置する措置を取っています。自分らしく生きることができると目指します。

《第1回定例会一般質問》

●印は議員の意見・提案



● 水石 玲子 ●

◆3歳児健康診査について

問弱視の見逃しをする可能性は。

答 子どもの自覚的要素が大きく、検査の精度が指摘されている。屈折異常の早期発見に効果的な屈折検査機器を用いた方法を県が示している。

問保護者へ屈折異常検査の重要性の周知、啓発はどのようなか。

答 対象者に個別通知を送付。説明書に子供の視力は6歳くらいまでに発達すること、屈折異常があると目の機能の発達が遅れ弱視になるおそれがあること等記載をし周知している。

問フォトスクリーナーの導入は。

答 岐阜県3歳児眼科検診体制促進事業により、令和3年度より屈折検査機器を用いた検査を実施する予定。

◆家族介護者支援について

問ヤングケアラーの実態の把握は。

答 困窮のために下校後や休日に長時間アルバイトをしている高校生や、母親の出産に伴い、家事の手伝いをするために小学校を欠席している外国人の児童等、把握している。

問相談体制、支援体制はどのようなか。

答 子供の置かれている状況に応じて市の子育て、障がい、高齢等の福祉部門のほか、学校、教育委員会等が発見した際にそれぞれが初めの相談窓口になり、関係機関につながるが連携した支援をしている。

◆妊産婦支援について

問不育症の周知方法、相談体制は。

答 相談があった場合は、岐阜県健康科学センター内の相談員を紹介。保健センターにリーフレットを配置し周知している。

問ホームページへの掲載のお考えは。

答 前向きに検討する。

問不育症の検査費用や治療費用の助成制度導入の本市のお考えは。

答 国が不育症の検査に対する助成金の制度を創設するという旨の報告がある。治療費用について保険適用を目指す報告もある。今後の国の動向等注視し検討する。



厚生労働省ポスター

特別委員会活動報告

議会改革特別委員会

私たちは、民主主義の根幹の一つである議会が存続する限り、議会の改革や議員の資質向上は必要だと考えています。

令和元年度には基本条例がきちんと実施されているかどうかの検証を行いました。28条中4つの条例が「できていない」、10の条例が「一部できていない」との結論を出しました。

今年度は①「できていない」と結論づけた4つの条例について、どのような方策をとれば良いのか。また、②全国的な傾向でもあります、「市議会への関心度が低いので、これを高めるにはどうしたらよいのか」を中心に協議をしてきました。

①については、第一歩として議員間協議や議員提案を高めるための研修を行っていくことを決めました。②については、委員会の放映、子ども議会の実施などを協議しました。委員会の放映のメリット、デメリットを話し合う中でルールの必要性などの課題を出し合い、次期にその課題について協議することとしました。また、子ども議会の実施については、まず、子どもたちによる議場の見学や議員による出前講座などにより、議会に関心を持ってもらうことが大切なので、その施策を次の回の課題としました。その他として、議員間の連絡手段としてのLINEの取り扱いが議題に上がりましたが、個人情報などの全国的な問題で今回は見送りとなりました。

残念ながら、今年は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で委員会活動が制約を受けました。議員一同、コロナの収束を願っております。

(令和2年度 議会改革特別委員会委員長 加藤 辰亥)

行財政改革特別委員会

今年度は、2つのテーマについて調査研究を行いました。

1つ目は、市の財政運営に大きな影響を与える「新病院の建設について」で、病院再編統合の一病院化に伴う新病院建設候補地の調査研究を行い、提言書を提出いたしました。その内容は、1. 新病院建設用地は、3万㎡以上確保する必要があると想定される。民有地での候補地選定は、用地取得等により事業費を増大させ、将来にわたり財政のひっ迫を招きかねない。したがって、市有地を中心に候補地の選定をすることで事業費抑制に努めること。

2. 市民の利便性を最優先事項とし、必要に応じアクセス道路の整備及び公共交通機関の乗り入れ等必要な施策を講じること。また、平均救急搬送時間は現状から大きく上回らない範囲内とすること。

3. 前述1, 2の事由により、行財政改革特別委員会として、次の地区を現在進められている病院事業適地選定等調査業務における調査地の一つとすることを要望する。【肥田町地内市有地 旧鉦山貸付跡地及びその周辺地域】

4. 東濃中部の医療拠点であることを強く意識し、新病院建設に係るすべての費用(用地取得・施設整備・接続道路等インフラ整備等)の応分の負担を瑞浪市に対し求めること。以上です。

2つ目の「人口減少問題について」では、「子育て支援について」及び「空き家対策について」の二つの項目で調査研究に取り組んでまいりましたが、人口減少問題は大変大きなテーマであり、今回提言をまとめることはできませんでしたが、今後、厳しい財政状況の中、行財政改革の視点から、議会として調査研究を進めていく必要性を感じているのも事実です。

(令和2年度 行財政改革特別委員会委員長 加藤 淳一)

令和2年度 政務活動費収支報告書

政務活動費とは、議員の調査研究活動に必要な経費の一部として、各会派（所属議員が1人の場合を含む）に交付されるものです。

■交付額 議員1人当たり年額15万円＝月額12,500円×12か月

各会派は、毎年、領収書を添付した収支報告書を議長に提出しています。

残額（返還額）がある場合には、市に返還しています。

ホームページにて、領収書を公開し、透明性を図っています。

アクセス方法

土岐市ホームページ ⇒ 市議会 ⇒ 政務活動費



令和2年度 各会派の政務活動費収支報告

【交付対象期間 令和2年4月～令和3年3月】

内訳 会派名	交付額 (人数)	費目別集計									合 計 (執行率)	会派 負担額	返納額 (残余金)
		研究 研修費	調査旅費	資料 作成費	資料 購入費	広報費	広聴費	要請・陳情 活動費	会議費	その他の 経費			
新世クラブ	1,487,500 (10人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (0%)	0	1,487,500
清流の会	450,000 (3人)	0	0	0	60,000	0	0	0	0	0	60,000 (13.3%)	0	390,000
公明党	300,000 (2人)	0	0	0	8,833	0	0	0	0	0	8,833 (2.9%)	0	291,167
市民ライフ	150,000 (1人)	0	0	0	0	160,138	0	0	0	0	160,138 (100%)	10,138	0
至誠クラブ	150,000 (1人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (0%)	0	150,000
日本共産党	150,000 (1人)	0	0	0	22,302	140,153	0	0	0	0	162,455 (100%)	12,455	0
新しい風 (R2.4.24解散)	150,000 (1人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (0%)	0	150,000

(単位 円)

◆使途基準の説明◆

研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	要請・ 陳情活動費	会議費	その他の経費
会派が研究会・研修会を開催するために必要な経費または会派が他の団体の開催する研究会・研修会に参加するために要する経費 (会場費、講師謝金、出席者負担金・会費、交通費、旅費、宿泊費等)	会派が行う調査研究のために必要な先進地調査または現地調査に要する経費 (交通費、旅費、宿泊費等)	会派が行う調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費 (印刷製本費、翻訳料、リース代等)	会派が行う調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費 (書籍購入費等)	会派が調査研究活動、議会活動及び市の政策について住民に報告し、PRするために要する経費 (広報紙作成費、報告書印刷費、送料、会場費等)	会派が住民からの市政及び会派の政策等に対する要望、意見を聴取するための会議等に要する経費 (会場費、印刷費、茶菓子代等)	会派が要請・陳情活動を行うために必要な経費 (交通費等)	会派が行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派としての参加に要する経費 (会場費、資料作成費)	左記以外の経費で会派の行う調査研究活動に必要な経費 (謝礼金、消耗品費等)

6月定例会(予定)

※午前9時 開会予定(変更の場合あり)

日	月	火 1	水 2	木 3	金 4	土 5
				本会議 初日 (議案提案説明)		
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
		本会議 2日目 (質疑・委員会付託・一般質問)	本会議 3日目 (一般質問)	本会議 4日目 (一般質問)	文教厚生 委員会	
20	21	22	23	24	25	26
	総務産業建水 委員会					
27	28	29	30			
		本会議 最終日 (委員長報告 質疑・討論・採決)				

会派の紹介

※◎代表者

新世クラブ



◎西尾 隆久



杉浦 司美



楓 博元



加藤 辰亥



加藤 淳一



山田 正和



各務 和彦



水野 哲男



安藤 学



後藤 正樹

清流の会



◎後藤 久男



北谷 峰二



和田悦子



◎高井由美子



水石 玲子

公明党

市民ライフ



◎小栗恒雄

至誠クラブ



◎鈴木 正義

日本共産党



◎小関 篤司

編集後記

昨年の春先から発生した新型コロナウイルス感染症が、今年になって土岐市でも急激に増えております。岐阜県が5月9日から5月31日まで「まん延防止等重点措置」区域に指定されたことによって、土岐市は再度、重点措置を講じる区域となりました。5月の臨時議会では新型コロナウイルス感染症拡大防止等の補助予算を議決いたしました。

土岐市も新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が始まりました。地域に於ける行事については、ほとんどが中止をしなければならない状況になっています。

ワクチン接種が終わるまでは、一層気を引き締め、自制した行動を心がける必要があります。

市議会といたしましても、市民の皆様と共にコロナ禍によるパンデミックの感染症防止策を徹底し克服していききたいと思います。

(文責：安藤 学)

議会だより編集委員会

委員長：安藤 学 副委員長：小関 篤司

委員：杉浦司美 山田正和 鈴木正義 北谷峰二 和田悦子 水石玲子